

Zeon Chemicals Singapore Pte. Ltd. (ZCS)

会社紹介

【事業内容】

合成ゴムの製造販売（主に低燃費タイヤ用）
・S-SBR（溶液重合法スチレンブタジエンゴム）
・末端変性ブタジエンゴム

2010 年設立。シンガポールのジュロン島で低燃費タイヤ向けの S-SBR を製造する工場として
2014 年 4 月に本格的な生産をスタートしました。2016 年 4 月には第 2 系列でも生産開始。
アジアだけでなく、欧米も含めた世界全体に製品を出荷しています。

【拠点】

シンガポール ジュロン島

【人員数】

2020 年 12 月末人員数：98 名
2020 年度採用実績：3 名



Zeon Chemicals Singapore Pte. Ltd. (ZCS)

製品イメージ



S-SBR を使用した低燃費タイヤ

会社方針（トップメッセージ）

「大地の永遠と人類の繁栄に貢献する」というゼオンの理念を体現することを目指して、地球環境に貢献する省燃費タイヤ用の合成ゴムを製造、販売する会社です。

社会の期待に応え、お客様に満足していただくことが行動指針です。その基盤は働く人たちが皆幸せであることです。

「安全は事業活動の基盤であり、全てに優先する」会社であり続けたいと願っています。製品そのものが地球温暖化ガス排出の削減に寄与するのみならず、それを作っているモノづくりの現場が安全でかつ地球にやさしい現場であり続けるよう行動しています。



赤坂 昌男 社長

安全への取り組み

【方針】

休業災害ゼロ、重大保安異常ゼロを目標に、そのための実施項目を決めて取り組んでいます。

【具体的な取り組み】

1. 月例での安全パトロール
2. 従業員の計画的な資格取得
3. 定期的な安全教育
4. 各部署ごとに決めた安全指標の定期チェック

環境負荷削減への取り組み

【方針】

HSE Policy[※]の一部として環境方針を制定

※HSE Policy

Health, Safety, Environment policy =健康・安全・環境方針

【具体的な取り組み】

国土の狭いシンガポール特有の課題として、水資源問題があります。貴重な水を効率的に活用するため、当社では、生産数量あたりの工業用水使用量削減の取り組みを継続しており、2020 年は前年比同程度の使用でした。一方、エネルギー使用量および CO₂ 排出量も削減活動を進めており、2020 年は、計算に用いる変換係数が変更となったことから、CO₂ 排出量、エネルギー使用量ともに前年との比較ができませんが、今後も継続してさらなる削減に取り組んでいきます。

環境関連データ

Zeon Chemicals Singapore Pte. Ltd. (ZCS)		2020 年度
産業廃棄物	減容前発生量 (トン)	0
	埋立処分量 (トン)	0
水資源 (工業用水+地下水+上水道) 使用量 (千 m ³)		404
CO ₂ 排出量 (トン)		81,167
エネルギー使用量 (原油換算、kL)		18,316

社員とともに

【方針】

人材を事業成功に導くための貴重な人的資源 = “人財” と捉え、採用、配置、育成、評価、処遇を的確に、かつ公正、公平に遂行することで、事業活動の基盤を確固たるものとし、社会の発展に貢献すると共に従業員の幸せを実現する。

【具体的な取り組み】

性別、人種にこだわることなく広く門戸を開放し、採用を実施。主要ポスト職へ現地人材を登用し、現地での管理・監督者の育成、活用を進めています。また、日本への研修派遣や、日本の工場からの指導員による教育も取り入れています。

地域との共生

【具体的な取り組み】

現地採用の従業員が 9 割以上を占めており、雇用を通じて地域コミュニティの発展に貢献しています。そして継続的に雇用機会を創出しています。

また、プラント運転の主要な役割を担う 3 割の従業員には、日本の工場でプラントの運転管理を学んでいただいております。技術移転に貢献しています。